

～寄付・寄贈等～

皆さまのご厚意に感謝申し上げます。

8/17



株式会社仲本工業（代表取締役社長 仲本 豊）
新型コロナウイルスワクチン接種会場へ 飲料水 50 ケース

8/27



株式会社エノビ防災技研（代表取締役 栄野比 剛）
胡屋自治会、園田自治会、久保田自治会へ
食料品（缶詰、ライスパック等） 約 13 万円分ずつ

8/17



三友商事株式会社（代表取締役 大門 正義）
沖縄市体育施設へ オゾン脱臭機 20 台

8/25



株式会社薬正堂（代表取締役社長 宮里 敏行）
新型コロナウイルスワクチン接種会場へ 飲料水 100 ケース

9/8



株式会社仲本工業（代表取締役社長 仲本 豊）
沖縄市社会福祉協議会へ 寄付金 30 万円、ウェットティッシュ 100 袋

寄贈者	寄贈品
NPO 法人デルソール 特定非営利活動法人 (理事長 島袋 彰)	コロナ自宅療養者へ 食料品 計177個 (カップヌードル他7種類)

味自満応援弁当 「終了セレモニー」



居酒屋味自満チェーンは、市内小中学校が夏休みの7月26日から8月31日にかけて、市内で食事の確保が困難な世帯の子どもたちに応援弁当3,700食を無料提供しました。

最終日には、味自満本店で関係者による終了セレモニーが行われ、市職員から味自満チェーンの伊禮門清吉社長へ、子どもたちや保護者からの感謝の手紙が渡されました。

伊禮門社長は「お礼の手紙を見ると、子ども達が少しでも笑顔になれるように、皆さんと連携してまた支援したいと思った」と語りました。

応援弁当は、市内外36事業者からの食材提供や寄付金を活用して作られ、沖縄市社会福祉協議会がとりまとめた対象者のもとへ、市職員が配達を行いました。

応援弁当の宅配は、コロナ禍で、市内小中学校が臨時休校となった去年の4月に開始し、これまでに7,886食を子どもたちに提供しました。